

第13回がん体験共有会開催のご案内

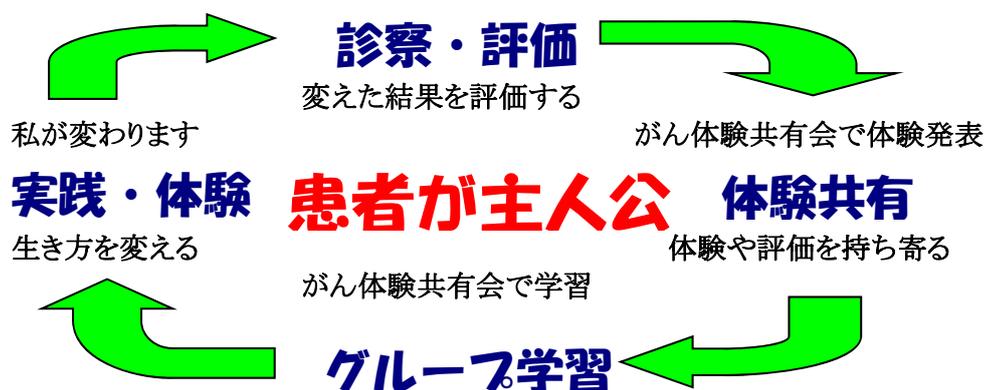
がんは生活習慣病。当会は自らの生活習慣・生き方を変えることによってがん克服を目指す人たちの学習会です。がん患者やその家族が毎月集まって下図のようにがんを克服した人の体験や、お互いの体験に学び合います。学んだことを実践体験し、その効果を医療機関で検査し、その結果を持ち寄って、会で発表・共有します。

その環を廻し続ける中で、自分に合ったがん克服法・生き方を見出そうという会が「がん体験共有会」です。がん患者やその家族であればどなたでも参加できます。

患者が主人公の医療の実現「がん体験共有会」

がんになっても安心して暮らせる社会を目指して

医療機関による検査・サポート



- 開催日時 : 毎月第2金曜日13:30~16:30 (今月は第1金曜日)
内 容 : 体験報告又は講師講演1.5H, グループ討議・自己紹介1.5H
開催場所 : 男女共同参画センター「アミカス」西鉄高宮駅構内
参加料 : 500円・定員 50名(事前申込厳守)
申し込み先: 会の世話人代表 山口(090-8835-5736)
参加資格 : がん患者又はその家族、世話役が認めたサポーター

※12月例会のご案内

① 日時:12月7日(金)13:30~16:30、会場・参加料などはは上記のとおりです

② 体験発表;13:30~15:00 体験発表者:深川武夫氏

テーマ:「肺がん(ステージⅡA)手術から6年半を経過して思うこと」

2006年5月肺がんを手術された後、再発転移したら治療は難しいと言われた医師の言葉を起点にして、抗がん剤などの西洋医学的な治療をすることなく、事業も全て子供に譲り、浮世から離れて身も心も自然の生活に転換された深川氏の体験談です。

深川氏の言葉に「がんの発病という、死を強烈に目前に意識する体験をしたことによって、今では発病したことに対し、人生を基根的に見つめかえすよき試練と受け止め、この出来事を受容し感謝したいと思えるようになりました。」

まさに病を「呼びかけ」と受け止め、私が変わりますを實踐して、がんを克服された体験談です。深川氏は広島市で私財を投じてNPO法人ひまわりの会を主催されています。

詳しくはホームページ (<http://himawarinokai.jp/>) を覗いてみてください。

③ 先月の反省と今月の計画作成;15:10~15:30

先月のがん克服実践計画の實踐結果をまとめ、その反省の上今月の実行計画作成します。

④ 自己紹介と実践結果並びに実行計画発表;15:30~16:30

出席者全員の自己紹介と③で作成した實踐結果と実行計画の発表です。

がん体験共有会 世話人代表 山口勝己